

今から100年前のアメリカ。けっこんしたアールさんは、おくさんが料理のたびにケガをするので、しんばいしてしました。どうしたらよいか考えつづけ、ひらめいたのが、ぼんそうこうです。自分ででき、ずぐちにはることができ、ばいきんが入りません。

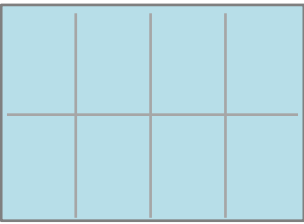
『「いたいっ!」がうんだ大發明』  
 ぼんそうこうたんじょうものがたり』  
 パリー・ウツテシユタイン／文  
 クリス・スー／絵 こだまともこ／訳  
 光村教育図書



E

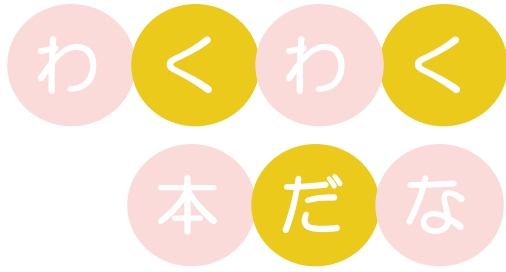
木にぶらさがって、ここにこしているオホツサム。下から見上げると、口元がさがってないているように見えます。それを見た人間たちは、なんとかしあわせにしてあげようと、えいかかんやライナーショーへつれていきますが……。

K933 『オホツサムはないてません』  
 フラック・タシユリン／文・絵  
 小宮由／訳 大日本図書



紙を8つにおいて、半分にひろげてね。てん線のところに、ハサミで、きりこみをいれて、くみたてれば、本のかたちになるよ!

編集・発行 富山市立図書館  
 富山市西町5番1号  
 電話 076-461-3200  
 としょかんのホームページもみてね!



2019年  
 3月号



えほん『つちをほらなくなった  
 スチームショベル』



ジョージ・ウォルターズ／文  
 ロジャー・デュボアザン／絵  
 こみやゆう／訳 好学社

スティーブはげんきなショベルカーですが、男の子に「土をたべてきたない」といわれ、はたらくのがいやになります。土のかわりに、パンやリンゴやオレンジをたべようとおもい、こうじげんばをとび出したので、町はおおさわぎです。

K913 『ぼくのなまえはユウユウ  
 どうぶつのかぞく パンダ』

小手鞠い／作  
 サトウユカ／絵  
 今泉忠明／監修  
 講談社

ユウユウは、竹林でくらすやせいのパンダです。お母さんから教わって竹の葉を食べ、木のぼりにちょうせんします。もうすぐ、生まれてから1年半。ユウユウは、お母さんとわかれて、ひとりだちしなければなりません。

2018年、タイの海岸に打ち上げられたクジラの胃から、80枚をこえるプラスチックの袋が出てきました。わたしたちがよく使うレジ袋やペットボトルなどのプラスチック製品が海に流れこむと、生き物たちがエサとまちがえて飲みこんでしまいます。川や海でプラスチックごみを拾う、むだなし袋はもらわないなど、きつと自分たちにもできることがあります。

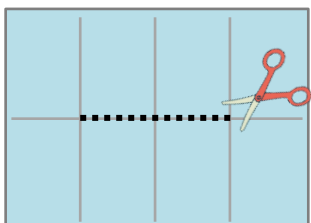


K519 『クジラのおなかからプラスチック』  
保坂直紀／著 旬報社

紗里奈は、祖母が住む岩手県遠野を訪ねます。幼いころに亡くなった母が好きだったというお寺には、江戸時代から伝わる〈供養絵〉がたくさんかざってありました。「亡くなった家族がもし生きていたら、こんな生活だったかな」と想像して描かれたと聞き、紗里奈も母の絵を描いたことを思い出します。



K913 『スケッチブック 供養絵をめぐる物語』  
ちばるりこ／作 シライシユウコ／絵  
学研プラス



紙を8つにおって、半分にひろげてね。てん線のところに、ハサミで、きりこみをいれて、くみたてれば、本のかたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館  
富山市西町5番1号  
電話 076-461-3200  
としょかんのホームページもみてね！



2019年  
3月号



K913 『転校生は忍者?!』  
もとしたいづみ／作 田中六大／絵  
佼成出版社

忍者の村に生まれたしのぶは、修行のため、東京のひいばあちゃんの家へ越してきました。転校先の小学校では、しのぶが忍者であることは、ぜったいにひみつです。でも、階段をいっきにとびおいたり、「はっ」と返事をしたり、つい忍者のくせが出てしまいます。そんなある日、友だちのあんりの色鉛筆がなくなるという事件が起こりました。